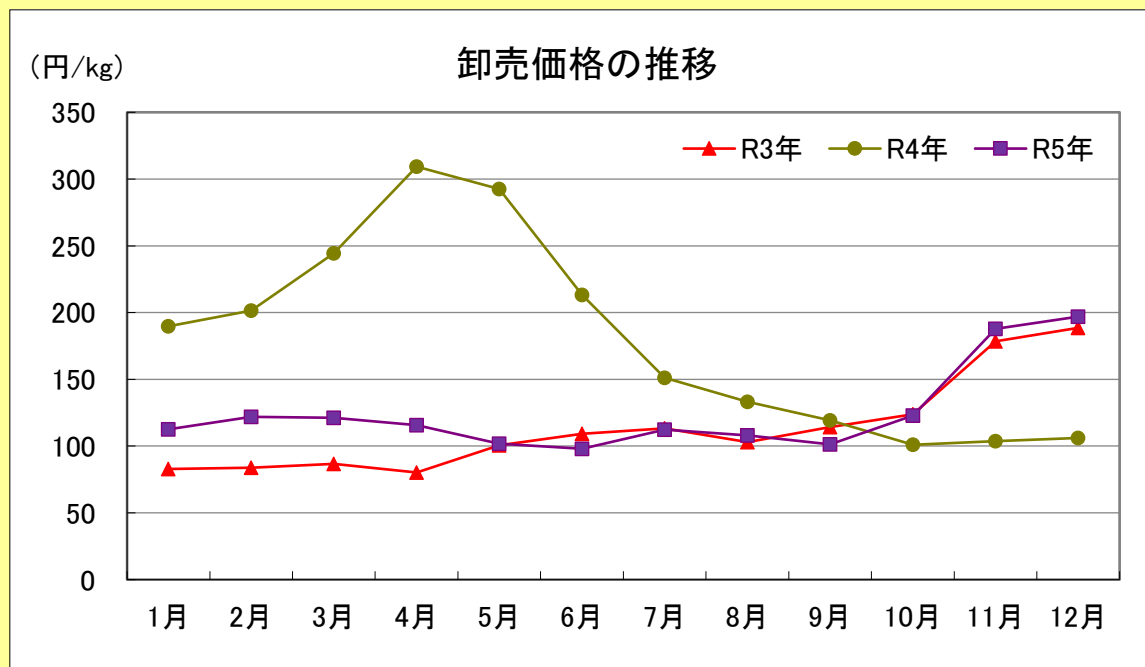
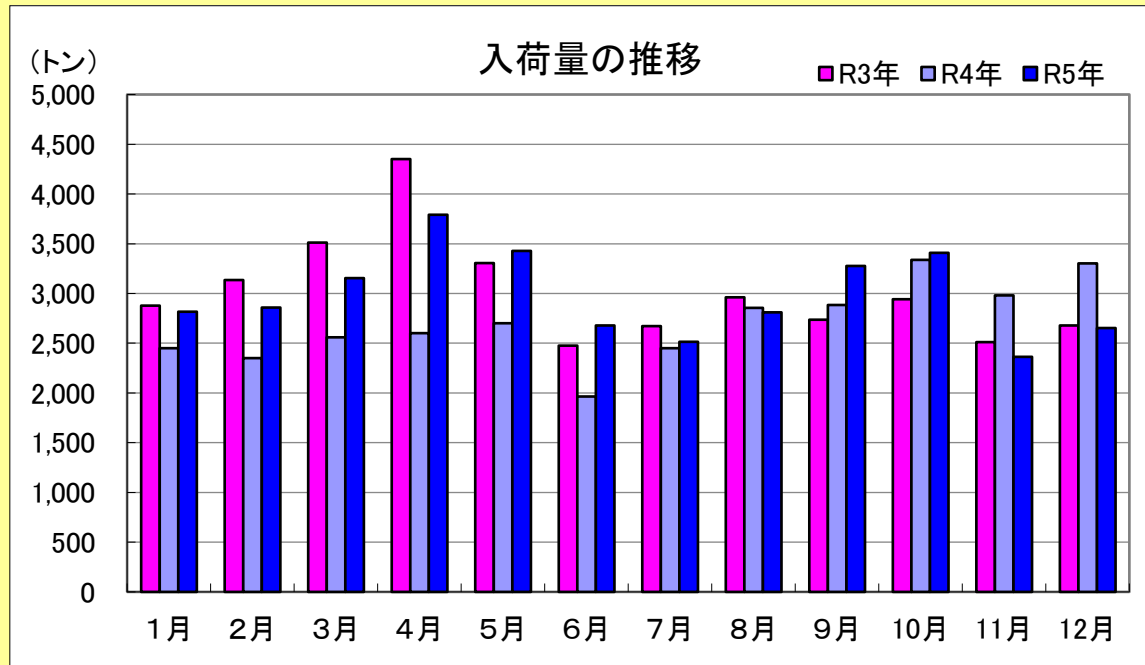


たまねぎの動向

○年により差があるものの、入荷量は3月から5月にかけて多くなっている。

○令和4年は、主産地の北海道産が干ばつの影響等により、令和3年秋以降の入荷量が減少し、卸売価格が高騰した。

全国市場での 取扱数量	北陸域内市場 での取扱数量	北陸域内(4県) からの入荷シェア	北陸域外からの 入荷シェア
579千トン	16.1千トン	7%	93%



○入荷量は、北海道産が約7割を占めている。また、北陸地域からのたまねぎの供給比率は6%となっている。

○富山産は、東海へ約5割、関東へ約3割ずつ出荷され、新潟産は約3分の2が北陸地域に出荷されている。

